PIXON

防雨型

センサーライト180°

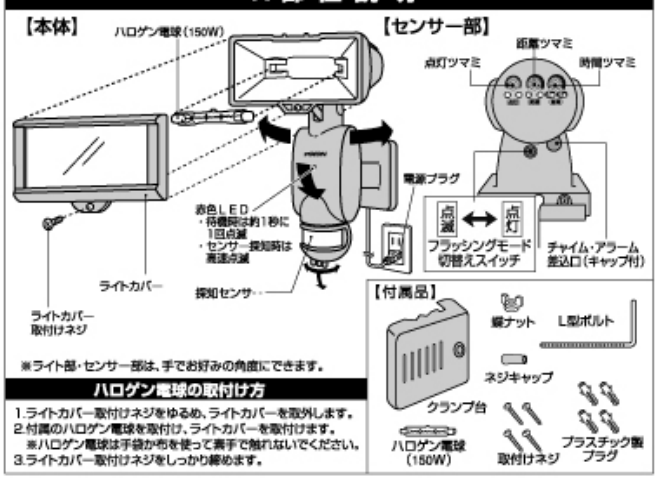
ハロゲン球150W　PA-515　取扱説明書

この度は、PIXONセンサーライト 180° PA-515をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機を正しくご使用いただくために、必ず取扱説明書をよく読んでください。

⚠注　意

■取付けは引火しやすいもの、燃えやすいものの近くでは絶対に行わないでください。
■気温・気圧等の気象条件の変化によりセンサーがまれに誤作動することがありますが、故障ではありません。時間をおいて再度ご確認ください。

1. 部 位 説 明



※ライト部・センサー部は、手でお好みの角度にできます。

ハロゲン電球の取付け方

1.ライトカバー取付けネジをゆるめ、ライトカバーを取外します。
2.付属のハロゲン電球を取付け、ライトカバーを取付けます。
　※ハロゲン電球は手袋か布を使って素手で触れないでください。
3.ライトカバー取付けネジをしっかり締めます。

2. ⚠ 警　告

①電源はコンセントから取ってください。
●屋外のコンセントは防水型を使用してください。
●電線と直接つなぎたい場合は、必ず電源を切れるスイッチを取付けてください。
※電球を取替える時や漏電、停電後等の再復帰で電源を切る必要があるためです。

②電球を取替える時は
●電球は消灯していても、本機の電子回路には電気が流れているので、突然ライトがつくと危険です。
　必ずコンセントからプラグを抜いてから取替えてください。

③取付け場所は、燃えやすい物が近くにない所を選んでください。
●ライト部、特に透明ガラス部は高温になります。燃えやすい物や引火しやすい物の近くには絶対に取付けないでください。
●昼でも本体に物（布団や布等）を被せると点灯し引火する危険があるので絶対にしないでください。

④火傷に注意してください。
●点灯中、消灯後も電球、ライト部は熱くなっていますので絶対に触れないでください。

⑤屋外に取付ける場合は
●本機は防雨構造です。通常の雨、風には耐えますが、防水タイプではありませんので、大量の水のかかるような所には取付けないでください。
＊防雨構造はIP-44電気機械器具の保護等級について許可を受けた規格です。

⑥屋内・屋外に関係なくライトは斜め向き、下向き、逆さまには絶対に取付けないでください。

⑦本機を改造しないでください。

⑧電波を出す器具の近くには取付けないでください。
●電波を出す器具や本機が誤動作するときがあります。

※本機は探知範囲内に侵入する物（人・車等）に対して注意を促しますが、盗難や犯罪が発生しても一切の責任は負いません。
※製品改良のため、仕様および外観は、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

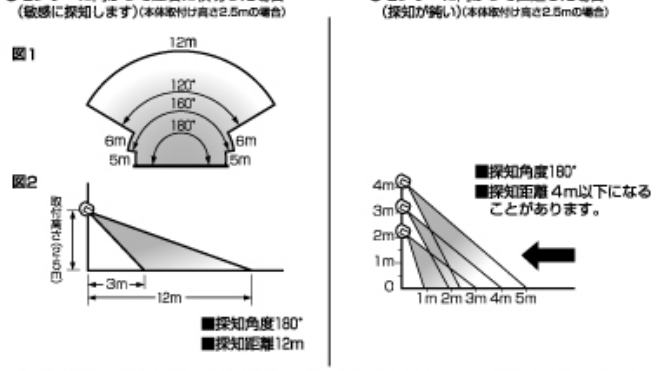
3. センサーの探知範囲

■センサーは最長約12m×180°の範囲で動く人や車を探知します。

〈焦電型赤外線センサー探知距離〉（距離ツマミが遠側の時）

●センサーに向かって左右に横切った場合
（敏感に探知します）(本体取付け高さ2.5mの場合)

●センサーに向かって直進した場合
（探知が鈍い）(本体取付け高さ2.5mの場合)

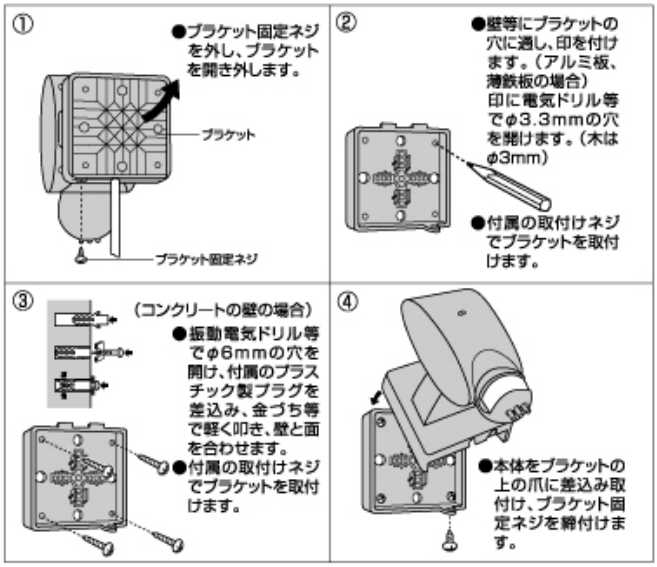


＊センサーに向かって左右に横切った場合は敏感に反応しますが、センサーに向かって直進した場合は、極端に探知が鈍くなります。図1、図2の条件に合う場所に取付けてください。
＊夏場の廊下の温度が高く、人からでる体温との差が小さい場合は、探知が鈍くなり、ときには探知しない場合があります。

4. 取付け場所に注意

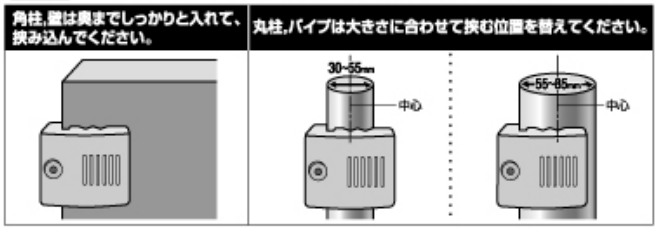
＊センサーは、周囲の明るさと温度変化に探知するので、図の場所に取付けると誤動作や、動作しない時があります。

5. ブラケットで壁に直接の取付け方



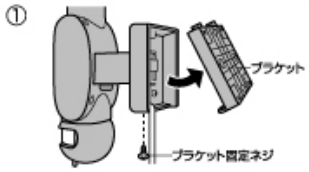
6. クランプで挟む取付け方

⚠注意　クランプでの取付けは、万一落下しても事故の起こらない場所に取付けてください。



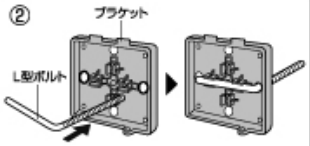
上向きの柱，壁，パイプの場合

①



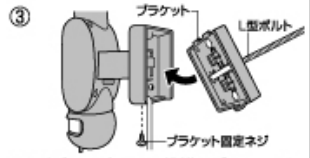
●ブラケット固定ネジをゆるめブラケットを外します。

②



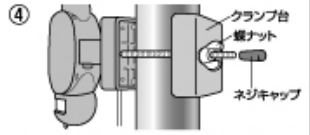
●ブラケットの内側から図のようにL型ボルトを通します。（左右どちらの穴でも構いません。）

③



●L型ボルトがついた状態でブラケットをライト本体に取付け、ブラケット固定ネジをしっかり締めます。

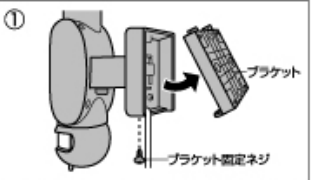
④



●L型ボルトを柱、壁、パイプを間にして、クランプ台の穴に通し、蝶ナットでしっかり締めます。
付属のネジキャップを取付けてください。

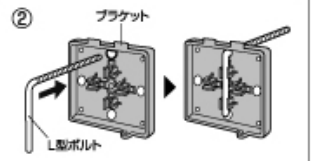
横向きの柱，壁，丸パイプの場合

①



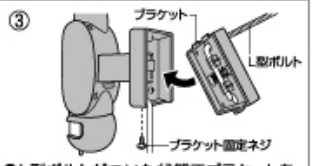
●ブラケット固定ネジをゆるめブラケットを外します。

②



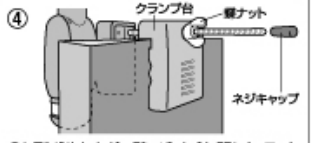
●ブラケットの内側から図のようにL型ボルトを通します。

③



●L型ボルトがついた状態でブラケットをライト本体に取付け、ブラケット固定ネジをしっかり締めます。

④



●L型ボルトを柱、壁、パイプを間にして、クランプ台の穴に通し、蝶ナットでしっかり締めます。
付属のネジキャップを取付けてください。

7. センサーのテスト動作

・点灯ツマミを 暗 に回す
・距離ツマミを 遠 に回す
・時間ツマミを 5秒 に回す

●電源を入れてから探知範囲から出る

点灯 → ゆっくり 消灯

●約30秒点灯後にゆっくり消灯

●センサー探知範囲に入り、すぐに出る

点灯 → ゆっくり 消灯

●約5秒後にゆっくり消灯

⚠注意 点灯、消灯しない時は **14.故障かなと思った時** 事項を参照してください。

8. センサーの通常動作

昼 明るい時

消 灯

●点灯ツマミを 夜 に回す

夜 暗い場所

点 灯

●探知範囲に入ると点灯

人がいなくなると

ゆっくり 消 灯

●設定した時間後にゆっくり消灯

9. センサーをお好みのモードに調節します

①（時間）タイマー点灯保持時間 **約5秒～約5分**

点灯時間の調節は、調節ツマミを図1のように 5秒 から少しづつ回し、その都度、点灯時間を確認し、調節してください。
※センサーの探知範囲に入り点灯を確認後すぐに探知範囲外へ出てください。
※探知範囲に人がいつまでもいると点灯時間が延長され消灯しません。

図1

②（点灯）明かりセンサー **昼も夜も点灯・夜 暗い時だけ点灯**

点灯させる周りの明るさ調節は図2のようにツマミを 昼 から 夜 に、点灯を調節することができます。
※夜でも他の照明の光が当たる時は、ツマミを 夜 にすると点灯しない場合があります。点灯するまで少しずつ 昼 側に回して調節してください。

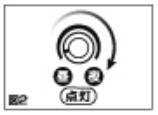


図2

③（距離）人感センサー

感度の調整は、図3のように調節ツマミを 近 へ回すと弱くなります。（人以外にも動きのある熱源に探知しますので、小さな犬、猫やクーラーの熱、太陽光の変化等に誤作動を少なくしたい時に調節します。また探知距離も短くなります。）

図3

④ センサー探知距離、角度の調節

●探知したい場所へセンサーを向けてください。
●探知距離を短くしたい時はセンサーを下向きにします。
●探知角度を狭くしたい時は黒のビニールテープ等で図4のようにセンサーレンズ側面部に貼ります。

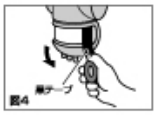
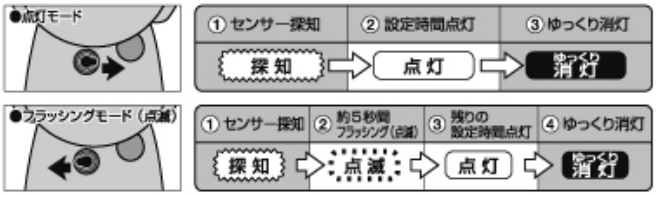


図4

10. フラッシングモード（点滅）への切替え

出荷時は点灯モードになっていますが、"フラッシングモード切替えスイッチ"でフラッシングモード（点滅）に切替えられます。



11. チャイム・アラーム（別売）

●（別売）チャイム・アラームを接続すると、本機のセンサーが探知して、自動的にチャイムまたはアラームが鳴ります。
●用途に応じてチャイムかアラームの2種類の報知音に切り替えられます。
（・チャイム…爽やかなチャイムが来訪者の接近を知らせます。
（・アラーム…アラームが約30秒間鳴り、侵入者を防ぐのに役立ちます。
●チャイム・アラームは別回路を設けておりますので、ライトの点灯に関係なく鳴ります。

●取付け方
本体下部に差込口があります。
キャップを外しチャイム・アラームのプラグを差し込みます。
※10mのコード付きです。コードの延長は勧められません。誤動作の原因になります。

RITEXシリーズ R185チャイム&アラームも使用できます

12. 替球のお買いもとめについて

●替球は本機をお買い上げの販売店へご注文してください。
尚、入手困難な場合は直接（株）プロトへご注文いただければお送り致します。
●**SA-151 替球（ハロゲン電球150W）は¥1,400**（消費税・送料込み）
但し、代金は前金でお願い致します。郵便切手でも結構です。

13. 仕様

電圧	AC100V	電源コードの長さ	5m
消費電力	150W（待機時1.5W）	本体サイズ	幅150mm×奥183mm×高さ269mm（クランプ除く）
電球	ハロゲン電球150W（100-110V 150W R7s）	クランプ取付けサイズ	〈厚み〉最小約15mm～最大約110mm 〈パイプ径〉最小約30mm～最大約85mm
センサー探知方式	焦電型赤外線センサー	本体重量	約1140g（クランプ除く）
センサー探知範囲	水平約180°・約12m	チャイム・アラーム	チャイム・アラーム出力端子 ※別売チャイム・アラーム P-10 P-20 R-185対応
点灯保持時間	約5秒～約5分	設置場所	屋内、屋外用（防雨タイプ）

14. 故障かなと思った時

現象	考えられる原因	処置
点灯しない 探知範囲に人がいるのに点灯しない	電源が入っていない	電源プラグが抜けていないか確認する（家庭用コンセントに差す）
	探知範囲の設定が適切でない	探知範囲を調節する（センサーを探知させたい方向に向ける）
	本機に向かって真っすぐ接近している	
	探知部（センサーレンズ）が汚れている 蒸気や霧などの水滴が付いている	探知部（センサーレンズ）をやわらかい布で傷が付かないようにふき取る
	寒冷地などで顔がマフラーで覆われている、手袋をしている	本センサーは人の動きによる温度変化分を探知するため左記の場合探知しにくい場合がある
	雨の日に傘で顔や手が隠れている	
	電球が切れている	電球を交換する
	電球を正しく取付けていない	電球を正しく取付ける
点灯しない 周囲が暗いのに探知範囲に人がいても点灯しない	探知部に他の照明器具の光が入っている	点灯ツマミを 昼 側に点灯するまで回す "9.②（点灯）明かりセンサー"参照
消灯しない	時間ツマミが 5分 側に調節されている	時間ツマミを 5秒 側に合わす "9.①（時間）タイマー点灯保持時間"参照
	探知範囲内に人が入り続けているため、時間が延長され消灯しない	探知範囲外に移動する
	回路が異常（エラー）している	電源プラグを抜き2分後再び差す（リセットして回路を正常に戻す）
昼なのに点灯する 周囲が明るいのに	点灯ツマミが 昼 側に調節されている	点灯ツマミを 夜 側に合わす "9.②（点灯）明かりセンサー"参照
探知範囲に人がいないのに点灯する	探知範囲内に誤動作源がある （例）・他の照明器具・エアコンの吹出口 ・犬や猫などが動いている ・風などでよくゆれる物（看板、旗、植物等） ・車の熱やヘッドライト ・強いノイズ（無線ノイズ等） "4.取付け場所に注意"参照	誤動作源を取り除く（左記に該当する物があれば取り除くか本体を移動する）
	探知範囲に道路があり、自動車や人の動きを探知している	探知範囲を規制する "9.④センサー探知距離、角度の調節"参照
	ライトがセンサー部をさえぎっている	ライトをセンサーから離す
探知範囲に人がいるのに消灯する	電源を投入した直後（停電直後）	時間（タイマー）経過後、消灯することを確認する "9.①（時間）タイマー点灯保持時間"参照
	時間ツマミが 5秒 側に調整されている	時間ツマミを 5分 側に合わせる "9.①（時間）タイマー点灯保持時間"参照
	探知範囲内で人が静止している	本センサーは静止している人には性能上探知できません
チャイム・アラーム人がいないのに反応する （チャイム・アラームは別売り）	探知範囲内誤動作源がある ・昼は特に太陽の変化を受けやすい ・風などでよくゆれる物（看板、旗、植物等） ・車の熱やヘッドライト ・強いノイズ（無線ノイズ等） ・犬や猫などが動いている	誤動作源を取り除く （探知範囲を調節する） （左記に該当する物があれば取り除くか本体を移動する） （探知範囲を規制する） （センサーの向きを変える、センサーに黒テープを貼る） "9.④センサー探知距離、角度の調節"参照